

とき 平成三十年五月三日(祝) 午前十時始
ところ 大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園一―五
電話(〇九二)七一五―二一五五

嘯風会 春の会

主催

嘯風会
多々島 多々島
久久島 法利子

入場無料
御来場歓迎

ご挨拶

梅・桃・桜と心浮き立つ季節となりました。
皆様には御清祥の御事と存じ上げます。

恒例の春の会を催します。

この機会に大曲「関寺小町」をはじめ左記の通りお披露
致します。

独吟 「阿古屋松」

武富 義之

素謡 「梅」

井上 滋子

素謡 「砧」

古賀キヨカ

素謡 「関寺小町」

藤木千恵子

会員一同、舞囃子・素謡・仕舞と日頃の成果をご披露
致します。

皆様には御多忙の折りとは存じますが、御知友お誘い頂き
ご来場・ご声援賜わりますよう御願い申し上げます。

平成三十年三月

多久島利之
多久島法子

花

筐

中島登和子
野田あや子

中山千鶴

地謡

武富昭
久保誠一郎
久保利之
今村一夫
山口剛一郎

竹生島

連吟

角保子 許斐裕子
平川和子 高島智子
田中佐知子 田久保泰子

猩々

独吟

古賀千聖

土蜘蛛

連吟

尾崎尚晶
尾崎空
尾崎

角保子 田中佐知子
高島智子 田久保泰子
平川和子 許斐裕子

謡

組

桜

川

連

吟

野井副
田手島
旗昂瑠
子子璃
子子子

中見川岩
小田定添井
磯昭智紀
代子子美
子子子子

天賀放岩老
鼓茂下僧船松

小歌

仕

舞

田田高尾尾
久中島崎崎
保佐智晶空
泰知子子子

盛

久

独

吟

宮地浩征

春日胡羽猩經
龍神蝶衣々々正

キリ

クセ

仕

舞

古許尾平角
賀斐崎川保
千裕尚和子
聖子子子子

梅

井上滋子

多久島法子

地謡

武富康之
赤松禎友
多久島利之
齊藤信隆
森本哲郎

清

経

舞囃子

野田恵子

白坂保行
飯富章宏

赤井啓三

砧

後

内野満子

白坂信行
飯富章宏

吉谷潔
赤井啓三

仕舞

竹生島

村岡篤子

菊慈童

井手昂子

清経

キリ

辻幸徳

雨之段

武富義之

西行桜

小池芳朗

砧

多久島法子

古賀キヨ力

多久島利之

地謡

久保誠一郎
今村嘉伸
大槻文藏
坂口信男
斉藤隆

班女

連吟

富田久躬子
黒木トキミ
吉住由美子
中島公子

阿古屋松

独吟

武富義之

関寺小町

藤木千恵子

大槻文藏

地謡

武富康之
今村嘉伸
多久島利之
坂口信男
赤松禎友

籠太鼓

舞囃子

中小田磯代

白坂信行
飯富章宏

赤井啓三

梅

副島瑠璃子

白坂信行
飯富章宏

吉谷潔
赤井啓三

紅葉

急之舞
狩

岩井紀美子

白坂保行
飯富章宏

赤井啓三

連吟

長谷川 幸治
辻 芳徳
小池 朗
久保 志郎
松林 輝征
武富義之
栗山健次
井上隆雄
磯一本孝
佐々木留雄
宮地浩征

芦刈

番外仕舞

笹之段

多久島利之

采女キリ

大槻文藏

船橋

多久島法子

附祝言

(終了午後五時頃)

◎本日の素謡は左記の如く致します。

花筐

シテ文ヨリ始メ。地上歌へこがれゆく省ク。サシ、クセ省ク。

梅

ワキへ面白やヨリ始メ。クリ、サシ、クセ省ク。

砧

ツレ道行省ク。砧之段省ク。

関寺小町

ワキサシ、道行省ク。クリ、サシ、クセ省ク。

【予告】

能に親しむ会

平成三十年九月九日(日)一時始
神崎市千代田町千代田文化会館(はんぎーホール)

舞囃子

「松 虫」

多久島 利之

仕舞

「花 筐」

大槻 文藏

能

「班 女」

多久島 法子

主催

多 多 嘯
久 久 風
島 島
法 利
子 之 会

〒814-0011

福岡市早良区高取一丁目四一六

電話(〇九二)八五一八五〇四